

# ハリサシガメ

*Acanthaspis cincticus*

カメムシ目 サシガメ科

カテゴリー

大分県 II

環境庁 掲載なし



黒または黒褐色の地色に淡黄褐色の斑紋がある体長15mm前後のカメムシ。畑地や周辺のネザサやチガヤの生えた里山に生息し、若虫は捕食したアリの死体を背負って歩く。ごく普通にみられていたが、近年、著しく減少した。道路工事やほ場の基盤整備、宅地造成などによる生息環境の変化や生息適地の消滅により、絶滅の危険性が高い。

昆  
虫  
類

(写真・文：中島三夫)

県内分布 日田市，九重町，大分市  
分布域 本州，九州  
中国